

緊急のお願い！

2020年10月

生活クラブ生活協同組合大阪

すつつ ほろのべ
**寿都町、幌延町を核のゴミ捨て場にさせない
ための署名にご協力お願いします！**

幌延町



8月13日に北海道寿都町長が突然、高レベル放射性廃棄物最終処分場の文献調査応募検討を表明しました。生活クラブ北海道では、寿都町長や町議会議長に文献調査に応募を行わないよう要望書を送り、北海道知事に寿都町は寿都町に最終処分場選定の文献調査に応募しないよう働きかけることを求めてきました。さらに9月より、北海道知事あての緊急署名に取り組むことにしました。

北海道幌延町では核のゴミの深地層研究が行なわれています。昨年、20年程度の研究期間の約束が原子力機構や経産省によりあっさりとくつがえされ、知事も研究延長を認めてしまいました。そして今、寿都町長が巨額の交付金と引き換えに核のゴミの文献調査に手を上げようとしています。幌延町の研究延長も、寿都町の文献調査応募も、なし崩し的に『核のゴミの最終処分場につながる』という強い危機感をめぐうことはできません。

北海道を核のゴミの最終処分場にさせないための署名です！
皆様のご協力を、よろしくお願いいたします。

**寿都町には「文献調査」応募の中止を、原子力機構には幌延町での
深地層研究の終了を求めるよう、北海道知事に要請します！**

集約日 2020年10月23日

***大変短い期間ですが、ぜひ協力お願いします！目標は10万筆！です。**

- 記入の注意点
- ・住所は都道府県名、或いは市町村名から記入してください
 - ・住所は「同上」や「〃」と記入しないでください
 - ・どなたでも署名できます

【多くの協力を呼びかけてください】

*家族や友人に呼びかけてください。

全国の生活クラブ生協や市民団体にも協力を呼びかけています。

全体で10万筆を目標としています。

関西にある原発から出る核のゴミの処理にも関わる問題です。行政が一方的に決めるのではなく、市民と丁寧に話し合っ進めなければいけません。生活クラブ生協大阪としても生活クラブ生協北海道の呼びかけに応じて、この署名活動に協力します。

さらに署名を集められる方は自分でコピーするか、茨木本部(072-641-5547)へ連絡してください。

署名用紙は、生活クラブ生協大阪ホームページからもダウンロードできます。

「脱原発」
「自然エネルギーが中心」
となる社会を目指して